



## 平野歩夢選手 祝賀凱旋パレードと出場報告会

# 地元のスーパースターに15,000人



— 平野選手は感謝の言葉 —

### 快挙を祝福

平昌(ピョンチョン)冬季五輪のスノーボード男子ハーフパイプで、2大会連続の銀メダルを獲得した平野歩夢選手(ヒラノノボム)の祝賀凱旋パレードと出場報告会が、3月21日(水・祝)に行われました。

平野選手と父英功(ヒラノヒデアキ)さんが赤いオープンカーで村上(むらかみ)市役所前を午後1時過ぎに出発し、村上地域振興局までの約1・3kmをおよそ1時間かけて凱旋パレード。沿道を埋め尽くした市内外から集まった約1万5千人の観客は、平野選手が目の前を通ると旗を振ったり、写真を撮ったりしながら、「おめでとう」「お帰りなさい」「こっち向いて」と声をかけていました。平野選手は、銀メダルを掲げながら手を振り続け、笑顔で観客の声援に応えていました。

パレードの後、市民ふれあいセンターでは出場報告会が行われ、オリンピックでの競技を振り返りながら、平野選手は「応援していただいたすべての人に感謝しています。今後も皆さんに夢や勇気を与えられる選手を目指します」と話していました。